



独立19周年晩餐会開催 10名が出席

レ・クレドール ジャパン参加者 (敬称略)
田嶋益美 (マンダリンオリエンタル東京)
岡西昭子 (札幌グランドホテル)
今泉愛子 (グランドハイアット東京)
小島久枝 (ホテル日航金沢)
齋藤美紀 (ジャングリ・ラホテル東京)
住吉真矢子 (パレスホテル東京)
浜崎統 (ホテルオークラ東京)
東出江津子 (ザ・キャピトルホテル東急)
丸山ひろみ (翠嵐ラグジュアリーコレクションホテル京都)
若生通彦 (ウエスティンホテル仙台)

11月15日19:00名古屋の白壁地区にあるラ・グランターブルドゥキタムラで開催したレ・クレドール ジャパン独立19周年のアニバーサリーディナーに10名が参加しました。

白壁地区には尾張藩の中級武家屋敷が集まっていたそうで明治になると、名古屋財界人の邸宅が立ち並ぶようになったとのこと、まさしく名古屋に本社のある有名企業の会長の邸宅だった屋敷が素敵に改装されたレストランは、お祝いの会に相応しい会場でした。オーナーシェフ北村竜二氏のこだわりである、当日入荷した素材や季節の有機野菜をふんだんに使用したお料理に舌鼓を打ちました。

玉葱のキッシュ、栗のポタージュ 蟹身を忍ばせて、三重県産平目と鮪のマリネ、愛知県産・メゴチをあしらったじゃが芋のムース、岩手県産・鱈の白子のリゾット パルミジャーノ風味、知多半島沖・天然鯛のグリル 静岡産・芽キャベツを添えて



ソース・ブルーブラン、北海道産・牛フィレ肉のステーキまたはハンガリー産・仔鴨胸肉のロースト 浜松産・オニオンヌーボーを添えて。全てのお料理が美しく映えるガラスの器に盛られ、多種用意された特製デザートは各々が思い思いに選び、楽しみもひとしおでした。

田嶋会長の開催の挨拶にて独立19周年という言葉に耳にし、日本が独立した1997年11月17日のブタペストでの光景が鮮やかに蘇りました。この19年間でコンシェルジュを取りまく環境やお客様の様相の変わる中、常に私共の根底にあるのは「お客様に質の高いサービスを提供したい」という熱い思い。今回のお食事会では、各メンバーが思い出話や日々の業務についてなど多岐にわたる話を花を咲かせ、有意義な時を共に致しました。

「友情を通じたサービス」の原点である友情を育む為にも、時には今回のようにゆっくりと同じ時間を過ごす事のありがたみをかみしめる素晴らしい機会となりました。

各々が地に足をつけて志を高く持ち、自分達自身とレ・クレドールジャパンの一層の成長を目指して、独立20周年に向けて新たなスタートがされた事に感謝致します。(小島久枝)

賛助会員紹介③

東京ノーティスボード様

レ・クレドール ジャパンの活動を応援くださっている賛助会員の皆様をご紹介します。今回は、東京ノーティスボード様です。

—貴社の業務内容を教えてください

東京ノーティスボードは、インバウンド向けフリーペーパーの発行と外国語を活用したサービスを行っております。発行媒体は英字生活情

報誌『Tokyo Notice Board』、観光ガイドマップ『Tokyo City Map』、『Roppongi Map』の3誌です。外国語活用サービスは、多言語ホームページの制作、翻訳、プロモーションツールの企画、パンフレット等の作製、最近ではfacebook や TripAdvisor の SNS マーケティングも行っております。



—貴社のアピールポイントを教えてください
英語をベースに中国語、仏語、韓国語、タイ語、アラビア語など多言語に対応したスタッフネットワークがあること、それら外国語コンテンツを編集、印刷、WEB 展開するためのツールやノウハウをもっていることです。ワンストップで対応しますので迅速、リーズナブルな対応ができます。

—賛助会員になられた理由を教えてください
観光立国のスローガン以前より、日本を訪れる外国人に観光案内はもちろん、ビジネス上の相談からお店の紹介、人探しまで、ホテル滞在中の頼もしいアドバイザーとして活躍されているコンシェルジュの存在をちょうど六本木のガイドマップを作り始めてた頃知りました。ホテルにそのマップを設置頂くことと、ホテル滞在の外国人の動向やトレンドを教えてもらいたいと思いレ・クレドールの賛助会員に申込みました。



—レ・クレドール会員へのメッセージをお願いします
『Service through friendship』の理念のもと、レ・クレドールメンバーの今後の多方面での活躍を期待しております。

新規入会

ホテルニューオータニの小嶋しのぶ氏の入会が承認されました。小嶋氏からの入会に際してのメッセージをお届けいたします。12月1日現在、レ・クレドール ジャパンは名誉会員2名、会員25名、賛助会員16社で活動をいたしております。

この度は、レ・クレドール ジャパンの会員としてご承認いただき、皆様とご一緒させていただくことを大変うれしく、光栄に思っております。

私は1989年に、ホテルニューオータニに入社いたしました。ベルとフロントを経験した後、ゲストリレーションズに配属されました。その後、海外ホテルへの研修や他部署での勤務をいたしました2年間を除きまして、殆どの年月をゲストリレーションズ/コンシェルジュにて過ごし、様々なお客様のお手伝いができることにやり甲斐を感じながら日々業務に当たってまいりました。



以前よりレ・クレドール入会を希望しておりましたが、入会申請の環境が整わずにございました。この度、ようやく念願が叶い、入会をさせていただくことができました。コンシェルジュとして新たな歩みを始めることができるという喜びと感謝の気持ちでいっぱいでございます。充実した仕事をするためにはオフの時間も大切であると考えます。特に興味のあることは茶道、歌、演劇です。茶の湯には「もてなしの基本」が秘められていると感じます。また、コーラスではハーモニーが、そして演劇では協調性が重要であり、それらは仕事に於けるチームワークにも繋がります。

今後は会員の皆様と共に協力し合い、お客様により良いサービスを提供できるよう努め、日々精進してまいりたいと存じます。どうぞ宜しくお願い致します。